

## 第5次男女共同参画さっぽろプラン（素案）からの変更点

## 1 パブリックコメントによる変更

プランの該当ページ	意見概要	変更内容
P10、11	日本の政治・経済への女性参画の遅れについて、非営利団体である世界経済フォーラムの「ジェンダー・ギャップ指数」を根拠にしているが、国連の補助機関である国連開発計画の「ジェンダー不平等指数」では2022年11月の段階で191カ国中22位であり、大きく結果が異なっており、多角的な検証が必要ではないか。	<p>各国における男女間の格差を測る<u>国際的な指数の一つ</u>である「ジェンダー・ギャップ指数」<sup>9</sup>から見ると、日本は「教育」と「健康」分野は完全平等<sup>10</sup>に近い一方で、特に「経済」と「政治」分野における順位が低くなっており、諸外国に比べ女性の参画が大きく遅れているといえます。</p> <p>(脚注の修正と追加)</p> <p>9【ジェンダー・ギャップ指数】各国における男女格差（男性に対する女性の割合（女性の数値／男性の数値））を示す指標。世界経済フォーラム（WEF）が毎年公表しているもので、「経済」「政治」「教育」「健康」の4つの分野のデータから作成される。</p> <p>10【完全平等】ジェンダー・ギャップ指数における各分野のスコアにおいて、男女間の格差がない状態のこと（1が完全平等、0が完全不平等）。「ジェンダー・ギャップ指数2022」における日本の分野別のスコアは、教育は1.000、健康は0.973、経済は0.564、政治は0.061となっている。</p>

## 2 答申からの主な変更

プランの該当ページ	変更内容
P2、3	<p>&lt;第1章1-(2)位置付け&gt;</p> <p>「困難女性支援法」が令和6年4月に施行されることを見据え、札幌市としての対応方針を示すべきという庁内議論の結果、第5次プランにおいて今後、市町村基本計画の策定を見込むことを本文に明記し、位置付け図に追加。</p>
P4	<p>&lt;第1章2-(1)人口の減少社会の到来 本文、図A&gt;</p> <p>R4.10に札幌市が将来推計人口（～2060年）を推計したことに伴い、最新の推計値に本文及び図表を更新。</p>
P9	<p>&lt;第1章2-(1)新型コロナウイルス感染症拡大&gt;</p> <p>新型コロナウイルス感染症による第三次産業を始めとした影響について、客観的データに基づき説明が必要との庁内議論を踏まえ、各種統計データに基づき説明を追記。</p>

P11	<p>&lt;第1章2-(2)日本の状況&gt; 最新の法令の制定状況を反映すべきとの庁内議論を踏まえ、「困難女性支援法」及び「AV出演被害防止・救済法」について、成立の背景等を記載。</p>
P13	<p>&lt;第1章3 第4次プランの取組状況&gt; 成果指標17「避妊法を正確に知っている人の割合（16～19歳）」について、最新値に更新。目標値40%に対して46%【目標達成】</p>
P15	<p>&lt;第2章1&gt; 第5次プランとしての姿勢をしっかりと記載すべきとの庁内議論を踏まえ、基本目標を設定した視点を追記。</p>
P16	<p>&lt;第2章2&gt; 基本目標Ⅲに基本的方向「困難な問題を抱えた女性への支援」を新たに加えたことを記載すべきとの庁内議論を踏まえ、説明を追記。</p>
P18～19	<p>&lt;第2章4&gt; 施策体系や庁内議論を踏まえ、活動指標10項目、成果指標11項目を設定。</p>
P21	<p>&lt;第3章I-1 図3&gt; 図表誤り（セクハラを受けた経験有無の図表を掲載すべきところ、DVを受けた経験有無の図表を掲載）による差替え。</p>
P48～51	<p>&lt;第3章Ⅲ-3&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・困難女性支援法は、コロナ禍になる前から国において検討が進められてきたものであることから、法律成立に至る経緯を踏まえた記載にすべきとの庁内議論を踏まえ、説明を追記。追記した本文に合わせ、下記のとおり図表の掲載位置を変更。</li> </ul> <p> <span style="font-size: 2em;">[</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>図29（女性有業率）を図30へ</li> <li>図30（男女別非正規職員・従業員比率）を図31へ</li> <li>図31（男女の賃金格差）を図32へ</li> <li>図32（母子世帯・父子世帯の就業状況）を図33へ</li> <li>図33（全国の自殺者数の前年同月差の推移）を図29へ</li> </ul> <span style="font-size: 2em;">]</span> </p> <p> <b>【図29】</b>「全国の自殺者数の前年同月差の推移」について、直近値に更新。  <b>【図32】</b>「男女の賃金格差」について、R3毎月勤労統計調査値に基づき更新。  <b>【図33】</b>「母子世帯・父子世帯の就業状況」について、最新の調査値に更新。 </p>
P58	<p>&lt;第4章3&gt; 社会情勢等の変化に伴い、必要に応じてプランの見直しを行うことを明記。</p>
P60～	<p>&lt;付属資料&gt; 下記資料を追加。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連事業（一覧・詳細）を掲載</li> <li>・関係法令を掲載</li> <li>・パブリックコメントの概要を掲載</li> </ul>